

渋谷智恵(日本看護協会看護研修学校認定看護師
教育課程課長)

(4)「医師の立場から見た特定行為研修修了看護師の
活動」

大浦紀彦(杏林大学医学部形成外科教授)

(5)「大学病院における特定行為研修修了者の活動
報告」

武田理恵(横浜市立大学附属病院患者サポート
センター看護師長 感染管理認定看護師)

4.「ロボット工学とりハビリテーション」

座長：平野 哲(藤田医科大学医学部リハビリテーション
医学講座講師)

中島 孝(国立病院機構新潟病院院長)

(1)「HAL」

中島 孝(国立病院機構新潟病院院長)

(2)「ホンダ歩行アシスト」

岡本隆嗣(西広島リハビリテーション病院院長)

(3)「ReoGo-J」

内山侑紀(兵庫医科大学リハビリテーション
医学教室講師)

(4)「ウェルウォーク」

浅野智也(岡山リハビリテーション病院)

(5)「バランス練習アシスト」

角田哲也(藤田医科大学医学部リハビリテーション
医学講座助教)

5.「クリティカルパスと病院運営～クリティカルパス を正しく理解し、病院運営に役立てよう～」

座長：高橋俊毅(横浜市医療局病院経営本部
病院事業管理者 病院経営本部長)

勝尾信一(福井総合病院副院長)

(1)「クリティカルパスをもっと理解しよう」

野村一俊(朝日野総合病院病院長)

(2)「クリティカルパスを病院運営に活用するには～
管理者の立場から～」

藤也寸志(国立病院機構九州がんセンター院長)

(3)「クリティカルパスを病院運営に活用するために
～看護職の取り組みの実際～」

野上 さとみ(NTT東日本関東病院看護部長)

(4)「クリティカルパスを有効に活用するための工
夫」

勝尾信一(福井総合病院副院長)

特別発言：田代清美(おびやま在宅クリニック
院長補佐)

6.「品質管理と患者安全の融合」

座長：長尾能雅(名古屋大学医学部附属病院医療の質・
安全管理部教授)

古谷健夫(トヨタ自動車株式会社 業務品質改善部
主査)

(1) 金城昌明(市立四日市病院副院長 ASUISHI 1 期生)

(2) 川瀬義久(公立陶生病院副院長 ASUISHI 2 期生)

(3) 落合甲太(淀川勤労者厚生協会附属西淀病院
副院長 ASUISHI 3 期生)

(4) 大須賀 章倫(独立行政法人地域医療機能推進機構
中京病院救急科医長)

7.「タスクシフティングによるチーム医療」

座長：望月 泉(八幡平市国民健康保険西根病院統括院長)

坂本すが(東京医療保健大学副学長)

(1) 小澤知子(東京医療保健大学医療保健学部
看護学科准教授)

(2) 望月 泉(八幡平市国民健康保険西根病院統括院長)

(3) 矢口智子(金沢脳神経外科病院診療支援部部長・
NPO法人日本医師事務作業補助研究会理事長)

(4) 神倉和見(独立行政法人地域医療機能推進機構
中京病院SMI技士長)

8.「医療におけるAI利活用の現状と将来(仮)」

座長：藤田広志(岐阜大学大学院医学系研究科教授)

松原友子(名古屋文理大学情報メディア学部
情報メディア学科准教授)

(1)「これで分かった人工知能(AI)(仮)」

坂本真樹(電気通信大学大学院情報理工学研究科
総合情報学専攻教授)

(2)「AIによる医用画像支援診断(仮)」

藤田広志(岐阜大学大学院医学系研究科教授)

(3)「病院におけるAI利活用の現状と将来(仮)」

石川信能(シーメンスヘルスケア(株))

(4)「AI/IoTの利活用による認知症情報学(仮)」

竹林洋一(静岡大学創造科学技術大学院特任教授、
みんなの認知症情報学会理事長)

9.「男女共同参画 医療におけるワーク・ライフ・バラ ンスを進めるために」

座長：松田晋哉(産業医科大学医学部公衆衛生学教授)

東村博子(名古屋大学大学院生命農学研究科
教授・男女共同参画センター長)

(1) 松田晋哉(産業医科大学医学部公衆衛生学教授)

(2) 千葉三保(独立行政法人地域医療機能推進機構
大阪病院消化器内科部長)

(3) 眞野恵子(学校法人藤田学園藤田医科大学病院
副院長・看護部長)

(4) 東村博子(名古屋大学大学院生命農学研究科
教授・男女共同参画センター長)

10.「地域共生社会創成に向けて 多職種間コミュニケー ションの重要性(仮)」